

# 来島海峡航路(西水道)における潮流観測後の流速計撤去工事のお知らせ

来島海峡航路(西水道)におきまして、流速計撤去工事(海底に設置されたコンクリート製錘2個とこれらを接続する鉄鎖約250mの撤去)を行いますので、付近海域の航行船舶は、十分な注意と工事へのご協力をお願いします。

## 1. 工事作業期間等

種別	工事船種	予定期間	工事期間	警戒船等
設置工事	起重機船 曳船	平成29年10月27日(金) (予備日:10月28日(土)~ 29日(日)、11月12日(日) ~14日(火))	各日昼間の北流 ~南流転流時の 2時間前から同時 1時間後の間	・工事区域南北に 警戒船各1隻
撤去工事	起重機船 曳船	平成29年12月11日(月) (予備日:12月12日(火)、 12月26日(火)、12月27日 (水)、平成30年1月25日 (木)、1月26日(金))	各日昼間の北流 ~南流転流時 の1時間半前 から同時5時間 後の間	・西水道と来島の瀬 戸の入口付近に 広報船各1隻 (広報船:国際VHF・ AIS搭載)

予定期間の詳細又は変更については、来島海峡海上交通センターホームページにてお知らせします。

## 2. 工事作業の場所 …… 来島海峡航路(西水道) (図-1参照)

工事区域: ~ を順に結んだ線と、 と を結んだ線に囲まれた区域

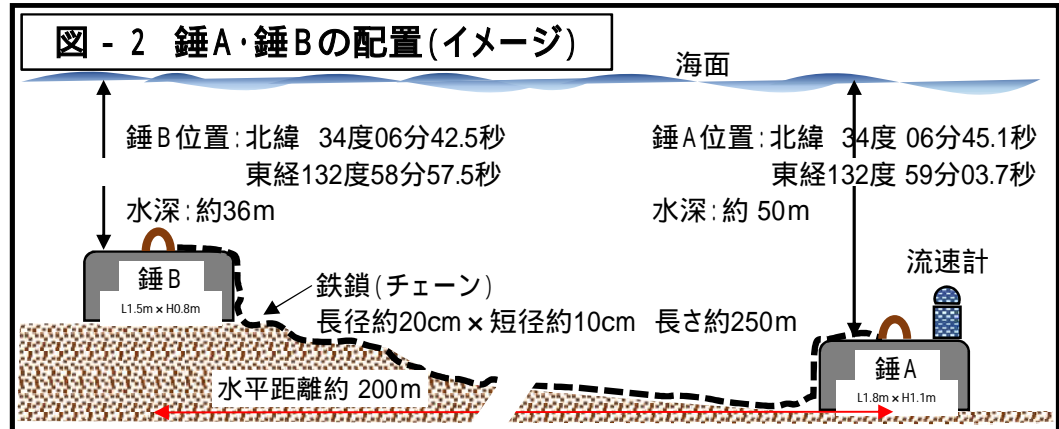
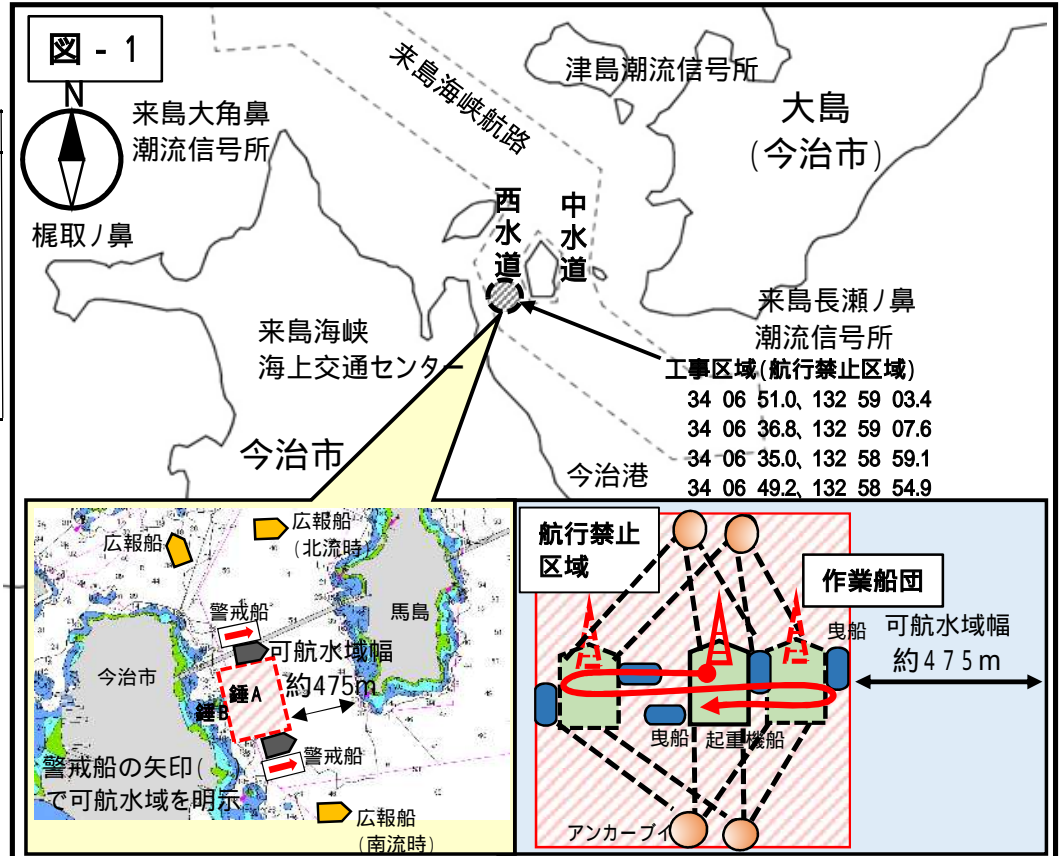
## 3. 工事作業の概要(設置工事…省略)

### 3-2 撤去工事 …… (図-1及び図-2参照)

- 1) 工事期間中、工事区域内での船舶の航行を禁止します。
- 2) 起重機船を錘Aと錘Bの略中央に船位させ、南側に2か所、北側に2か所のアンカーで配置します。
- 3) 曳船2隻により、起重機船を錘Bの位置に移動し支え、起重機船により、錘B付近に「ガイドワイヤ付きの錘」を設置(据え置き)します。
- 4) 潜水士によりガイドワイヤを錘Bに付け替え、玉掛けします。
- 5) 起重機船をアンカーリングと曳船により、錘Aの位置まで移動させながら錘B、鉄鎖、錘A(流速計)の順に起重機船上に引き揚げます。
- 6) 起重機船のアンカーを引き揚げて、作業を完了します。

## 4. 主な安全対策

- 1) 工事区域周辺に警戒船を配置し、付近航行船舶に避航協力を要請します。
- 2) 西水道の入口側(潮流により移動)と来島ノ瀬戸(波止浜港付近)航路口に広報船を配置し、付近航行船舶に可航水域の事前周知を図ります。
- 3) 現地の天候により、危険と判断した場合は作業を中止します。  
(視程2,000m以下、波高1.0m以上、風速10m/s以上の場合)



問い合わせ先

〒734-8560 広島県広島市南区宇品海岸3-10-17 第六管区海上保安本部交通部整備課

082-251-5111(内線2663)